



沖縄の古民家保全・再生・活用シンポジウム

入場無料

## 沖縄の古民家を輝かせるために今すべきこと

- 日時：平成22年2月8日(月) 14時00分～16時30分
- 場所：浦添市社会福祉センター(※裏面に地図)

※本シンポジウムは、「平成21年度沖縄の古民家保全・再生・活用調査事業」(沖縄県土木建築部住宅課)の一環として実施されます。

お問い合わせ

株式会社 国建 地域計画部 担当：伊波、西村  
〒900-0015 那覇市久茂地 1-2-20 OTV 国和プラザ

電話：098-861-0578 FAX：098-868-4771

## 「沖縄の古民家保全・再生・活用調査事業」とは？

沖縄県土木建築部住宅課では、今年度、「沖縄の古民家保全・再生・活用調査事業」を実施しております。本事業は、古民家の保全・再生・活用に関する情報を収集・データベース化するとともに、古民家を活用した主体的な取り組みが地域に定着するよう支援し、沖縄の貴重な財産である古民家集落の風景を将来にわたって継承していくことを目的として行うものです。

## シンポジウムの内容

### ■講演

「日本の古民家再生、沖縄の古民家再生、その可能性」

大沢 匠 (O 設計室代表/NPO 日本民家再生協会 民家再生推進委員)

### ■パネルディスカッション

「伊是名島の古民家再生一島おこしの“運動”として」

納戸 義彦 (NPO 法人 島の風 理事長)

「沖縄における古材活用の現状と課題」

長堂 昌次郎 (有限会社 長堂材木店 営業部長)

※コーディネーター

清水 肇 (琉球大学工学部 准教授)

※講演名は全て仮題です。

大沢匠（おおさわたくみ）氏の紹介

鎌倉を拠点に住宅、民家再生を中心とした設計を手掛け、そのかたわら千葉大学、城西国際大学の非常勤講師や、NPO日本民家再生協会で『民家の学校』校長等を務めてきた。「和の住まい作り」など著書も多数。

納戸義彦（のとしひこ）氏の紹介

伊是名島で古民家再生を中心とした島おこし活動に取り組む。島内の古民家2棟を宿泊施設として再生し、現在3棟目を改修中。経済産業省のソーシャルビジネス全国先進事例55選に選定されるなど活躍めざましい。

長堂昌次郎（ながどうしょうじろう）氏の紹介

厚生労働省認可の(財)職業技能振興会認定の古民家鑑定士、古材鑑定士、伝統資財施工技術士の資格を持つ。県内の木材流通動向に詳しく、また古材の買取・販売等の業務を行っている。

## 会場のご案内



### 浦添市社会福祉センター

住所) 浦添市仲間1丁目10-7

#### ■交通アクセス

最寄のバス停は美術館前(55番・56番など)または大平バイパス(90番など)です。

#### ■駐車場(無料)

会場前の他、バイパス沿い、運動公園、市役所横などに駐車場がありますが、他の利用客(プロ野球キャンプ等)もいらっしゃるため、なるべくお乗り合わせのうえお越し下さいますようお願いいたします。